

No Border Fest in Minoh



2024/3/30 Sat 開催

文化や価値観、考え方の違いによって争いが起きることもある。

逆に人は、お互いの違いを知り、楽しむことで近づくこともできる。

今年は大阪大学が留学生教育を始めてからの70年目になります。

そこで、私たちは、“多様性を楽しむ力”を育てる場を、ここ箕面につくれないのかと考えました。

大阪大学箕面キャンパスには毎年、50カ国以上、約200人の留学生が来ます。

あまり知られていないことですが、日本トップクラスの人数です。

もし、その留学生たちが持つ、多様な文化や価値観、考え方を地域にシェアすることができたなら、

子どもだけではなく、大人にも、楽しく、学びの多い機会になるかもしれない。

例えば、多くの文化が体験できる体験ブース、留学生と一緒に街づくりを考えるワークショップ。

様々な文化、価値観をもつ人が集まり、みんなで楽しむフェスティバル。

新しい駅、箕面船場阪大前で、どこよりも平和な時間を体験してみませんか。

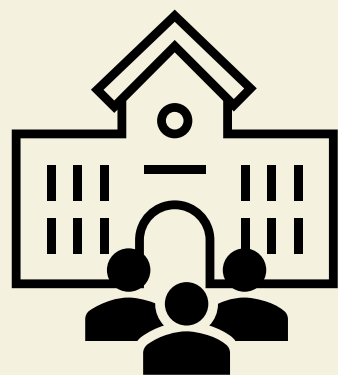
ノーボーダー・フェス

No Border Fest in Minoh

色んな文化や価値観とふれ合い楽しもう

No Border Fest とは

フェスにより、留学生と地域の皆様との距離を近づけることで、留学期間中の学習効果向上や、箕面に新しい文化をつくらうとする取り組みです



留学生



イベント参加者
(地域の皆様)

地域の皆様やイベント参加者と
ふれ合うことで、大学の授業では
学べない価値観が学べる！

普段の生活や学校では感じるこ
のできない、色々な文化や人と
ふれ合ってみたい！

開催によせて



箕面船場での、多文化が共生する新たなまちづくり、その一歩となるのが、
ノーボーダー・フェス（No Border Fest in Minoh）です。
地域の皆様の積極的な参加を心より願っています。

大阪大学日本語日本文化教育センター長 加藤均